

課題 (Topic)      問題点 (Issues)      解決策 (Solutions)      具体策 (Concrete Measures)

この部分をしっかり書き込むことか「問題点抽出」

CO<sub>2</sub> 抑制 [緩和]

<自動車からのCO<sub>2</sub>が多い>

- ① 自動車1台あたり排出量 ↓  
ボトルネック: 渋滞
- ② 自動車台数 ↓  
ボトルネック: 自動車依存.

注  
これを抜くとストリートが危い  
→「論理の飛躍」? 低評価

\* 自動車CO<sub>2</sub>以外に何か書くといい。都市のエネルギー効率アップとして、都市緑化や下水エネルギー活用などを上げる。ヒートアイランドは、気温上昇自体ではなく、それによる冷房等のエネルギー消費増加に地球温暖化寄与と考える。

- 交通流円滑化 →
- (生活) 都市構造を分散型から集約型に。
  - (物流) モーダルシフトなど。
  - 運輸の効率化を図るの1つ

通過交通への  
・ボトルネック解消  
踏切、路上工事...

・居住空間近接  
に都市機能集約  
・公共交通整備  
歩道、自転車道整備

注  
都市機能集約  
を公共交通の  
整備にもダメ。

異常気象 [適応]  
→ 洪水リスク ↑  
→ 濁水リスク ↑  
→ 高潮リスク ↑

<ハード整備遅いから>

ハード & ソフト (防災) (減災)

- ① 新規インフラ困難
  - ・財政制約
  - ・国民理解
- ② 既存インフラ機能低下
  - ・更新期
  - ・同じ容量年相違の出水量増加により、相対的に機能低下。

- ① ハード: 選択と集中で整備
  - ↳ ① 事業評価
  - ↳ ② リスクアセスメント
- ② ソフト: ハザードマップ IT活用  
住民・NPOとの連携。

ダム、堤防。  
→ 流域単位での治水。  
このあたりでオランダの治水

あくまでハード、ソフト  
防災努力の次に減災努力。  
実際には同時に進めるか、優先  
順位はハード、ソフト。

これを問題点にして  
しうと、緩み  
不足や論理の飛  
躍が出せなくなる

注  
この「ハード整備遅いから」と  
抜くと、リスク増からなるハードと  
ソフトに話がこぼれ「論理の  
飛躍」で低評価  
「ハード遅いから」根拠をほしい

「地球温暖化」建設一般  
答案作成ポイント by APEC

- \* □ 部分が評価ポイントの中心に書き！
- \* ☁ 部分で他の受験生に差をつける！